

## 日本国内のオスプレイの段階的な運用再開について（要請）

令和6年3月8日、北関東防衛局から、米軍は、オスプレイの運用停止措置を解除する旨、情報提供があり、その中で、国は、日本国内のオスプレイの運用再開のタイムラインについては、引き続き、日米間で緊密に連携し調整していくとのことであった。

これに対し、本町では、同月13日付けで、早急に、より詳細な事故原因や安全対策、再発防止策などを明らかにするとともに、本町に速やかに情報提供することを要請した。

こうした中、令和6年3月13日、北関東防衛局から、陸上自衛隊及び日本国内の米軍オスプレイは、同月14日以降、準備が整ったものから順次飛行を開始する旨、情報提供があった。

事故調査が継続中かつ、より詳細な事故原因や安全対策、再発防止策の情報が十分に提供されていない中で、横田基地所属CV-22オスプレイの段階的運用再開は、町民の不安を更に高めることになると強く危惧するものであり、遺憾である。

については、以下のとおり要請する。

- 1 当該事故の経緯とより詳細な事故原因を早急に明らかにすること。
- 2 安全対策、再発防止策の徹底と事故防止に万全の措置を講ずること。
- 3 以上に関する情報を速やかに本町へ提供すること。

令和6年3月19日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー L. ラダン大佐 殿

日の出町長 田村みさ子